

シティ・ミーティング・(ワイ！ワイ！GIKAI)で出された主な意見

【総務常任委員会】

日時:令和5年1月18日(水)

場所:四日市農芸高校

	高校生	委員
テーマ:市議会、市議会議員について		
1	議員の仕事内容を教えてほしい。	年4回開会される定例会議会中は、各常任委員会や本会議で市側から提出された議案の審査、議決を行っている。また、議会の休会中は、先進地視察などの調査研究や、市政に関する意見を市民から聞き取ったりしている。
2	常任委員会委員の所属はどのように決まるのか。	各会派でそれぞれの議員がどの委員会に所属したいかを決めた上で、役員選考委員会を開催し他の会派と協議して決定している。
3	議員としてのやりがいは何か。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域、市民の要望を市に伝え、それが解決に至ったときにやりがいを感じる。 ・社会が持続可能となるように、また、社会課題の解決のために制度をつくることも議員の大きな仕事の一つであり、やりがいを感じる。
4	実現したい施策について、本市の現状や様々な意見を聞くことで壁を感じることはあるか。	<ul style="list-style-type: none"> ・行政にもできることとできないことがあり、すぐに実現しないことはあるが、行政にも意識を持ってほしいという思いから一般質問等で繰り返し指摘している。 ・当初は自分がやりたいことを行政に伝えていたが、費用対効果や制度設計も含め、どうすれば市民が幸せになるかという考えに切り替えたところから、行政とも足並みは揃ってきたと感じている。
5	女性議員が少ないイメージがあるがどうか。	前回の市議会議員選挙では、初当選の議員6人のうち4人が女性だった。また、本市議会では女性議員の会をつくり、議長に対して女性が議員に立候補しやすくなるような環境整備を求める意見書も提出した。今後も女性議員が増えていくことを期待している。
6	議員活動の中で苦しかったことは何か。	例えば小学校の統合に関する議案が出された際に、議員の賛否によって子供たちが通う学校が変わってしまったり、地域の方に愛着のある学校が廃校となってしまったため、その判断が難しかった。
テーマ:防災に関する高校生の取り組みや、地域での取り組みを踏まえ、防災に関することについて		
7	本市が行っている防災対策について教えてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> ・津波対策として津波避難ビルを指定しており、そこへの避難訓練を地域で行ってもらっている。また、家族防災手帳を全戸配布し、家族の避難計画を立ててもらいなど、平時から防災意識を持ってもらうよう取り組んでいる。 ・災害時には市役所に災害対策本部を設置し種々の対応を行うほか、市職員が必要に応じて各地区の指定避難所を開設する。 ・3日分の食料備蓄をしてほしい。また、平時でも最低限の食料、飲料水をカバン等に入れておくことも重要である。 ・公共交通機関が動かない場合の学校からの帰宅方法を考えておくなど、平時から自助の意識を持ってもらいたい。また、防災について家族で話し合ってもらいたい。 ・家族と避難場所の共有をしておくことで安心できる。 ・高校生は共助として近隣の災害弱者を助けほしい。そのためにも地域の防災訓練に参加することは大切である。 <p>Q(議員):災害弱者をサポートするために何ができると考えるか。 A(高校生):ボランティアで自分の近所に住む災害弱者の方の家を訪れ、安否確認を行うことはできるのではないかと。 A(高校生):自宅周辺は高齢者世帯が多いので、動ける自分が声をかけたり手伝いたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市に津波が到達するまでには一定の時間があるので、平時から近隣の高齢者世帯等を把握しておき、町内で誰が助けるのかを決めておくことでスムーズな避難ができる。
8	沿岸部と山間部での防災対策の違いは何か。	沿岸部では津波に備えるため津波避難ビルを指定している。山間部では土砂災害や雪害の危険性がある。ただし、自宅は山間部でも学校や勤務地が沿岸部ということもあるので、どちらの対策もしておいてほしい。
9	本市の避難所運営はどうなっているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・各地区の自治会で避難所の運営手順を決めており、その上で防災訓練等を行っている。平時から、最寄りの避難所はどこなのか防災マップ等で確認しておいてほしい。 ・避難所には薬が備蓄されていないので、自身で用意しておく必要がある。
10	なぜ避難所に薬の備蓄がないのか。	各々が使用している薬を備蓄しておくことは難しいし、資格を持っていない者が薬を渡すことは法律で認められていないため。
11	避難所における感染症対策はできているのか。	新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた避難所運営ガイドラインを示し、各地区の避難所運営マニュアルに反映してもらおうと周知しているが、反映できていないところもあり、課題となっている。
12	災害時にどうしたらいいのか、また、高校生は助ける側の立場だということを平時から意識していきたい。	ご意見として承る。
13	薬の備蓄の必要性があることを実感した。家族とも災害時のことについて話し合ってみたい。	ご意見として承る。
14	災害に対策し過ぎるということはないと思うので、自分ができるところからしていきたい。	ご意見として承る。
15	市が行っている防災対策や、自分たちに必要な防災対策が分かってきたので、周りの人とも共有していきたい。	ご意見として承る。